

JOA Times第9号（1985年10月発行）目次

第7回日本オリンピック・アカデミー・セッションを終えて（p.1）
今後のオリンピック運動 秋津 麻里子（JOA理事）（pp.2-6）

韓国OA会長 張博士と会って 飯塚 鉄雄（JOA副会長）（p.7）

第11回HISPA（国際体育・スポーツ史）会議とIOAの仲間 清和 洋子（IOA理事）
（pp.8-9）

1984年オリンピック科学会議「スポーツ史」報告書完成 清和 洋子（IOA理事）
（p.10）

英国IOC委員Anthony Donald William James氏の再来日！！ 清和 洋子（IOA理事）
（p.11）

東JOA顧問、国際オリンピック連合（IOU）より日本人初のスポーツ科学賞受賞 須田
柳治（JOA理事長）（p.12）

国際オリンピック連合規程（pp.13-15）

事務局だより（p.16）

昭和60年第1回JOA総会報告（pp.17-19）

日本オリンピック・アカデミー会員名簿（pp.20-23）

JOA TIMES

Japan Olympic Academy

第7回日本オリンピック・アカデミー・セッションを終えて

フォーラムのまとめ

以下の報告は、第7回日本オリンピック・アカデミー・セッション(1985年3月16日(土)日本体育協会・会議室にて開催)のフォーラムの記録である。

テーマは「今後のオリンピック運動」で、問題提起者として鈴木良徳氏(JOA顧問、JOC

常任委員)アドバイザーとして宮川毅氏(JOC常任委員、IOC報道委員)および高沢晴夫氏(日本体育協会・スポーツ診療所長)の両氏、司会には佐野雅之氏(JOA副会長、JOC常任委員)があたり、問題提起者、アドバイザーの発表後、出席者との間で討論という形で進められる。

